

大阪国際空港航空機事故対策総合訓練に参加しました

令和3年11月25日(木)、大阪国際空港にて開催された、航空機事故対策総合訓練に、兵庫県支部と神戸赤十字病院救護班が参加しました。航空機が着陸失敗し、乗客に多数の傷病者が発生したという設定で、空港・消防・救急・医療の関係者が、互いに連携等を確認しました。



日赤は黄（中等症）エリアを担当し、運ばれてくる傷病者の対応にあたりました。傷病者を一秒でも早く救おうと各機関が全力で取り組むことで、暫くコロナ禍で思うような活動ができなかったこともあり、例年に増して熱の入ったとても有意義な訓練となりました。



私たちは、どのような状況でも、災害に備え、日々活動しています。